

# TV JUMPER

# TV-NAVI JUMPER

## 取扱説明書

この度は、BLITZ『TV JUMPER』『TV-NAVI JUMPER』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。

製品の保証については同梱の保証書をご参照ください。

### ● 自動車ディーラー入庫時について

本製品を装着すると車両の保証や点検が受けられない場合があります。  
車検、点検などの目的で車両を自動車ディーラーなどに入庫する場合は、本製品を取り外してから入庫してください。

### 注意記号

<b>▲危険</b>	この表示を無視して、誤ったご使用をすると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性が想定される内容であることを示しています。
<b>▲警告</b>	この表示を無視して誤ったご使用をすると、法律に違反する可能性が想定される内容であることを示しています。
<b>▲注意</b>	この表示を無視して誤った取り付けをすると、怪我もしくは車両および製品の故障・破損の発生が想定される内容であることを示しています。
<b>▲重要</b>	本製品を使用する上で知っておいて頂きたいことを示しています。

### 作業に伴う注意事項（必ずお読みください）

<b>▲注意</b>	取り付けの際には必ずエンジン停止し、5分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外し作業を行ってください。 また、オーディオや時計機能などのメモリー内容が消えてしまいますので、あらかじめメモを取るなどして作業完了後に再度設定を行ってください。
<b>▲注意</b>	車両内装のパネル、および部品などを外す場合は、破損、汚損、およびネジなどの紛失に十分注意して作業を行ってください。
<b>▲注意</b>	コネクタを外す際は、コネクタのロックをしっかりと押さえ、まっすぐに引き抜いてください。 無理に引っ張るとユニット内部の基板やコネクタの破損、ハーネスの断線の原因となります。
<b>▲注意</b>	ハーネスの接続はコネクタがロックするまでしっかりと差し込み、接続不良が起こらないよう注意してください。
<b>▲注意</b>	本製品の本体ユニットやハーネスは車両側の適切な場所にテープやタイラップを使用して固定してください。 固定しないと配線の断線や接触不良、本体ユニットの干渉による異音発生の原因となります。
<b>▲注意</b>	本製品を取り付けの際には、シートレール、ベダル類、ドアなど可動部にハーネス類や本体を挟み込んだり、また挟まる可能性のある場所には絶対に固定しないでください。本製品の破損や断線による事故、火災、感電などの恐れがあります。
<b>▲危険</b>	取り付け終了後に走行テストを行う際は、必ず2名乗車し、助手席の方が操作を行ってください。
<b>▲注意</b>	アース線の接続を必要とする商品の場合、接続が不十分だと本製品は正常に動作致しません。 必ずボディアースであることを確認して接続してください。
<b>▲注意</b>	コンパクトスイッチ付属の商品は必ずスイッチを接続しなければ、走行中のTVの視聴、ナビの目的地設定を行うことができません。
<b>▲重要</b>	外した純正部品は、捨てずに保管してください。
<b>▲重要</b>	あらかじめ取り付けを行う車両の内装脱着要領の資料を手配し、慎重に作業を行ってください。
<b>▲重要</b>	本製品取り付けのためにバッテリーのマイナス端子を取り外す前に、車両のセキュリティ設定の確認と解除を行ってください。 セキュリティの解除が行われなかった場合には、ロックが解除できず使用できなくなる可能性があります。
<b>▲重要</b>	本製品は、必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してから、取り付け作業を行ってください。 バッテリーを外さずに作業を行った場合、特定DTCが記録され、車検不適合となる可能性があります。

### ご使用上の注意事項（必ずお読みください）

<b>▲危険</b>	本製品は運転者以外の同乗者が、走行中にTVの視聴、ナビゲーションの目的地設定を行うための製品です。 運転者は運転中、絶対にTVを見ないでください。また、目的地設定などのナビゲーションの操作も行わないでください。
<b>▲警告</b>	運転者は走行中にナビゲーションのモニター画面を注視すると安全運転義務違反となりますので、絶対に注視しないでください。 また、同乗者がいない場合の走行中のTV視聴は安全運転義務違反となりますので、絶対にTVを視聴しないでください。
<b>▲重要</b>	走行中にTV画面からナビゲーションの地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じる場合があります。
<b>▲重要</b>	走行中は電波の受信状況が悪くなるため、停車時に比べてTVの映りが悪くなります。
<b>▲重要</b>	本製品使用中に発生した事故・違反行為・車両の故障または損害などの責任については、一切保証いたしかねます。 予めご了承ください。
<b>▲注意</b>	エンジンの停止やキーのロックを行っても、コンパクトスイッチのLEDがしばらく点灯し続け、コンパクトスイッチが操作できる状態のままとなる場合がありますが、本製品の不具合ではありません。(CANタイプのみ) 車両のCAN通信によるもので、しばらくするとコンパクトスイッチのLEDは消灯します。
<b>▲重要</b>	ディーラーや販売店によっては、本製品を取り付けた状態では車両の保証や点検を受けられない場合があります。 入庫する際には、本製品を取り外してから入庫してください。
<b>▲重要</b>	本製品を取り付けた状態で点検整備やリコール、サービスキャンペーンなどの作業を受けた際に、作業の内容によっては本製品やナビゲーションの故障や不具合が発生する場合があります。入庫する際には、必ず本製品を取り外してから入庫してください。
<b>▲重要</b>	自動車メーカーによる車両の仕様変更や、ナビゲーションシステムのアップデートにより、ナビゲーションの制御方法が変更された場合、本製品が正常に動作しなくなる可能性があります。

### 動作上の注意事項（必ずお読みください）

<b>▲重要</b>	「TV JUMPER」が適合となっても、ナビゲーションの操作が可能となる車両があります。 詳しくは、本製品の適合表をご確認ください。
<b>▲注意</b>	走行中にTV画面からナビゲーションの地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じる場合があります。 その場合は本製品をOFFにし、しばらく走行するとGPSを受信し、自動的に自車位置が修正されます。 停車中は正確に自車位置を修正できませんので、必ず走行してください。
<b>▲注意</b>	本製品をONにした時点で、ナビゲーションの自車位置が不正確となる車両があります。 ノーマルモードに切り替えて、しばらく走行すると正常動作に戻ります。
<b>▲注意</b>	本製品がOFF状態ではコンパクトスイッチのLEDが淡く点灯します。この状態はノーマルと同じ状態ですので、TVの視聴およびナビゲーションの目的地設定などの操作は行うことができません。(一部商品除く)
<b>▲重要</b>	本製品使用時に一部車両でメンテナンスモニターやエネルギーモニター画面上のタイヤの回転が停止する場合があります。
<b>▲重要</b>	本製品使用時に一部車両でメンテナンス機能が正常に動作しなくなる(表示に誤差が生じる)場合があります。
<b>▲注意</b>	スマートフォンを接続する『Apple CarPlay』『Android Auto』のアプリ動作については、未確認となります。

### 製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にてお願い致します。

<http://www.blitz.co.jp/>

**☐連絡先** 株式会社ブリッツ サポートセンター  
**☐住所** 東京都西東京市新町4-7-6  
**☐TEL** 0422-60-2277

## Q & A

Q：コンパクトスイッチは接続しなくても使用可能ですか？

A：コンパクトスイッチが同梱されている品番は、モードの切り替えを行わない場合でも、必ずコンパクトスイッチを接続して使用してください。

Q：走行中のDVDやBlu-rayの視聴は可能ですか？

A：ナビゲーション、オーディオユニットにDVDやBlu-rayの再生機能がある場合はDVDやBlu-rayが視聴可能です。可否については本製品の適合表をご確認ください。

Q：製品を取り付けた状態で車検は通りますか？

A：自動車ディーラーでは本製品を装着すると車両の保証や点検が受けられない場合があります。車検、点検などの目的で車両を自動車ディーラーなどに入庫する場合は、本製品を取り外してから入庫してください。

Q：エンジンを停止してもコンパクトスイッチのLEDが消えません。故障ですか？

A：CANタイプの品番が適合する車両の場合、エンジンを停止してもしばらくはCAN通信が行われています。CAN通信が停止するとコンパクトスイッチのLEDも消灯します。メーカーや車種によって通信が停止するまでの時間が異なり、最大で15分程度かかる場合があります。

Q：コンパクトスイッチが点滅しています。

A：ナビモードがある品番の場合、ナビモード時はコンパクトスイッチが1秒間隔で点滅動作をします。CANタイプの品番でコンパクトスイッチが約0.5秒間隔で高速点滅状態になった場合、車両とのCAN通信が正常に行えていません。エンジンを再始動し、車両のCAN通信を正確に認識することで通常の動作モードに移行します。

Q：バッテリーのマイナス端子を取り外す際に注意することはありますか？

A：バッテリーのマイナス端子を取り外す前に、車両の設定やナビゲーションのセキュリティの設定状況の確認と解除を行ってください。セキュリティの解除が行われなかった場合、ロックが解除できず使用できなくなる可能性があります。

Q：製品を取り付けてからアイドリングストップが動作しなくなりました。故障ですか？

A：取り付けの際にバッテリーのマイナス端子を外すことで、一時的にアイドリングストップやパワーウィンドウなどの学習などリセットされてしまう車両があります。機能の復帰には初期学習が必要となりますので、あらかじめ自動車販売店などで、資料をご準備の上、作業を行ってください。

Q：ナビゲーションや車両システムのアップデートに出す際の注意点はありますか？

A：ナビゲーションや車両システムのアップデートなどで自動車ディーラーに入庫する場合は本製品を取り外してから入庫してください。本製品を取り付けた状態でアップデートを行った場合、本製品が破損する可能性が考えられます。また、システムのアップデートにより制御方法が変更され、本製品が正常に動作しなくなる場合があります。

Q：『Apple CarPlay』『Android Auto』などのスマホ連携アプリは使用できますか？

A：スマートフォンを接続する『Apple CarPlay』『Android Auto』のアプリ連携については、動作未確認となります。『Apple CarPlay』『Android Auto』を使用する場合は本製品をOFFにして使用してください。

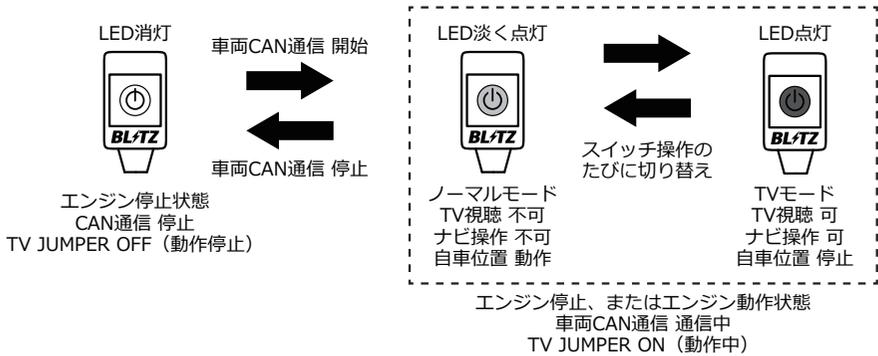
# NCN32

## 操作・取付説明書

### キット内容

・ 本体ユニット	×1	・ サービスパネルN2	×1
・ TVハーネス	×1	・ 両面テープ	×1
・ コンパクトスイッチ	×1	・ 取扱説明書	×1
・ コンパクトスイッチアダプター	×1	・ 保証書	×1

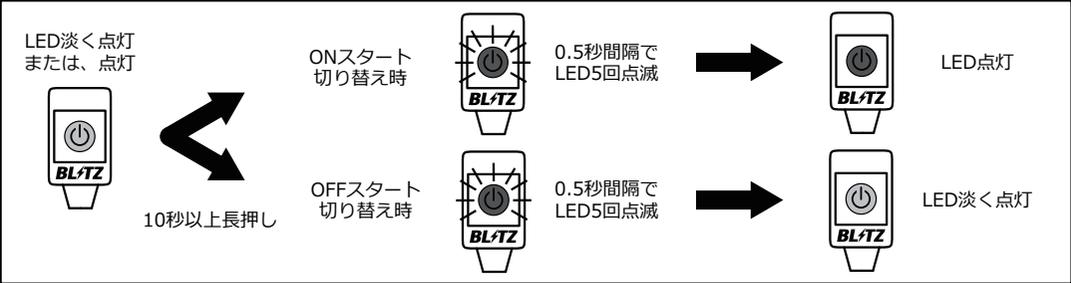
### コンパクトスイッチ動作



**注意** 本製品が適合する車両はエンジンを停止しても車両のCAN通信がすぐに停止しないため、コンパクトスイッチのLEDはしばらく点灯し続け、コンパクトスイッチが操作できる状態のままとなります。車両をドアロックして一定時間が経過するか、ドアの開閉、ペダルや車内のスイッチ類の操作が一定時間行われなければ、車両のCAN通信が停止し、コンパクトスイッチのLEDも消灯します。また、コンパクトスイッチのLEDが消灯状態でエンジンを始動していても、車両のドアロックの解除やドアの開閉、ペダルや車内のスイッチ類の操作が行われると、車両のCAN通信が開始され、コンパクトスイッチのLEDが点灯しますが、製品の不具合ではありません。

### ONスタート / OFFスタート切り替え

本製品はエンジン始動時にコンパクトスイッチを10秒以上長押しすることで、TV JUMPERのONスタート/OFFスタートを切り替えることで、ONスタートにすることで、エンジン始動時からTVが視聴可能状態となります。コンパクトスイッチの10秒以上長押しの操作を行うたびに、ONスタート/OFFスタートが切り替わります。



### キット接続説明

本製品の本体ユニットは下記の通り接続してください。

- ・ 2極コネクター . . . 使用しません
- ・ 3極コネクター . . . コンパクトスイッチ
- ・ 8極コネクター . . . TVハーネス

本体ユニット

8極 3極 2極

### 注意事項

本製品は TV JUMPER を ON 状態 (TV 視聴可能状態) ナビゲーションの自車位置が停止するため、ルート案内を正しく行うことができません。また、プロパイロット 2.0 による運転支援システムや充電スポットの登録などの地図情報に基づく機能は自車位置が不正確となるため、正常に使用することができません。ナビゲーションのルート案内、プロパイロット 2.0 および充電スポット登録機能を使用する際は TV JUMPER を OFF 状態 (TV 視聴不可状態) にし、自車位置が正常位置に戻ったことを確認してから使用してください。

TV JUMPER を OFF 状態に切り替えても、すぐに自車位置が戻らない場合があります。OFF 状態に切り替え、しばらく走行してください。それでも自車位置が戻らない場合には一度車両のエンジンを止め、コンパクトスイッチの LED が消灯してから再度エンジンをかけなおして、OFF 状態のまましばらく走行してください。

## スカイライン (R1.9- V37 系)

### ▲ 注意

・バッテリーのマイナス端子を外す作業を行う際は、IG-OFF後、6分以上経過してから、バッテリーの取り外し作業を行ってください。

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (5 か所) を外し、センターコンソールサイドフィニッシャーを左右取り外してください。(図 A)
- ③ かん合 (8 か所) を外し、コンソールアッパーパネルを後方から持ち上げ取り外してください。(図 B) 車両のグレードによってはドリンクホルダー裏にコネクタがあります。
- ④ シフトブーツを下げ、丸印位置のロックピンを外して、シフトノブを上へ引き抜いてください。(図 C)
- ⑤ ボルト (2 か所) とかん合 (6 か所) とコネクタ類を外し、コンソールを取り外してください。(図 D)
- ⑥ かん合 (2 か所) を外し、インストルメントフィニッシャーを左右取り外してください。(図 E)
- ⑦ ボルト (2 か所) とかん合 (6 か所) とコネクタ類を外し、下部モニター、A/Cスイッチと上部モニターの枠を一体で取り外してください。(図 F)
- ⑧ ボルト (4 か所) を外し、AV/NAVIユニットを引き出してください。(図 G)
- ⑨ AV/NAVIユニットの40ピン、20ピンコネクタに本製品のTVハーネスを接続してください。(図 H)
- ⑩ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑪ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、AV/NAVIユニットを戻してください。
- ⑫ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑬ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。



図 A



図 B



図 C



図 D



図 E



図 F



図 G

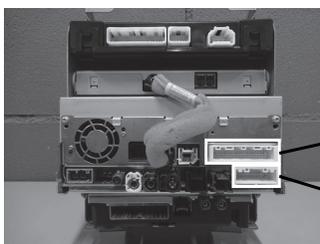


図 H

40 極コネクタ

20 極コネクタ

## 取り付け後の学習、再設定作業

バッテリー端子を外す事でシステムの学習が一部リセットされます。必要に応じて学習を行ってください。事前に自動車ディーラーに必要な学習、再設定方法を確認してから作業を行うことをお勧めします。下記は一例となります。

### ★ダイレクトアダプティブステアリングイニシャライズ (HV車)

車両を READY 状態、またはエンジン始動状態で、ステアリングホイールを左右いっぱいに操舵する。

## スカイライン (R1.9- V37 系)



**注意**

- ・バッテリーのマイナス端子を外す作業を行う際は、IG-OFF後、6分以上経過してから、バッテリーの取り外し作業を行ってください。
- ・充電コネクタが接続されていない状態で作業を行ってください。

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (5 か所) を外し、助手席側のインストルメントマスクを取り外してください。(図 A)
- ③ ボルト (1 か所) とかん合 (4 か所) を外し、サイドベンチレータグリルを取り外してください。(図 B, C)
- ④ ボルト (1 か所) とかん合 (12 か所) を外し、サイドフィニッシュャを取り外してください。(図 D, E)
- ⑤ かん合 (4 か所) とコネクタを外し、A/C コントローラを取り外してください。(図 F)
- ⑥ ボルト (2 か所) とかん合 (4 か所) とコネクタを外し、ディスプレイユニットを取り外してください。(図 G)
- ⑦ ボルト (4 か所) を外し、AV C/U ユニットの引き出ししてください。(図 H)
- ⑧ AV C/U ユニットの 40 ピン、20 ピンコネクタに本製品の TV ハーネスを接続してください。(図 I)
- ⑨ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑩ 配線の濡れや金属部分への接触がないか確認しながら、AV/NAVI ユニットの戻してください。
- ⑪ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑫ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。



図 A



図 B



図 C

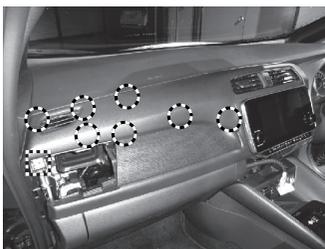


図 D



図 E



図 F

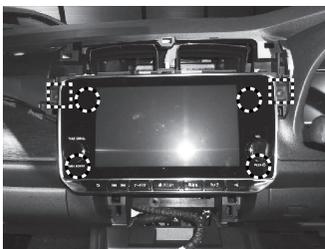
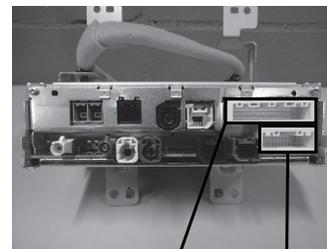


図 G



図 H



40 極コネクタ 20 極コネクタ

図 I

○ かん合 ○ ボルト

## 取り付け後の学習、再設定作業

バッテリー端子を外す事でシステムの学習が一部リセットされます。必要に応じて学習を行ってください。事前に自動車ディーラーに必要な学習、再設定方法を確認してから作業を行うことをお勧めします。下記は一例となります。

### ★運転席オートパワーウィンドウ

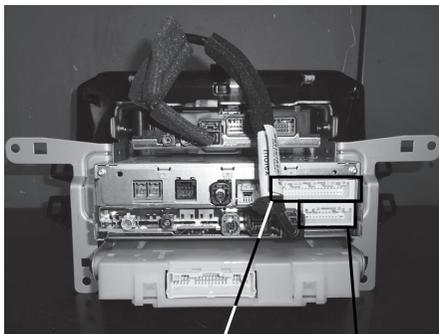
運転席ドアガラスが全閉位置で停止した後もスイッチを 3 秒以上引き上げ続ける。

## フェアレディ Z (R4.8- RZ34)

### ▲注意

・バッテリーのマイナス端子を外す作業を行う際は、IG-OFF後、6分以上経過してから、バッテリーの取り外し作業を行ってください。

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② 内装の分解手順は自動車ディーラーなどにお問い合わせください。
- ③ AV C/Uユニットの40ピン、20ピンコネクタに本製品のTVハーネスを接続してください。(図A)
- ④ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑤ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、AV/NAVIユニットを戻してください。
- ⑥ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑦ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。



40 極コネクタ 20 極コネクタ

図 A

🔄 かん合 🔄 ボルト

## 取り付け後の学習、再設定作業

バッテリー端子を外す事でシステムの学習が一部リセットされます。必要に応じて学習を行ってください。事前に自動車ディーラーに必要な学習、再設定方法を確認してから作業を行うことをお勧めします。下記は一例となります。

### ★運転席オートパワーウィンドウ

運転席ドアガラスが全閉位置で停止した後もスイッチを3秒以上引き上げ続ける。